

地域情報化アドバイザープロフィール

ふりがな	なかやま けんた		
氏名	中山 健太		
所属・役職	宇城市市長政策部市長政策課 課長補佐		
活動拠点			
略歴	<p>平成 16 (2004) 年 4 月 豊野町役場入庁 税務課 平成 17 (2005) 年 1 月 宇城市が誕生 平成 17 (2005) 年 1 月 豊野支所市民課 平成 18 (2006) 年 4 月 豊野支所総務課 平成 19 (2007) 年 4 月 豊野支所総合窓口課 平成 21 (2009) 年 4 月 経済部商工観光課 平成 25 (2013) 年 4 月 豊野支所総合窓口課 平成 27 (2015) 年 4 月 総務部行政改革課 平成 29 (2017) 年 4 月 総務部市長政策室 平成 30 年度 都市自治体における人工知能の利活用に関する研究会・委員 令和 2 (2020) 年 4 月 企画部企画課 令和 4 (2022) 年 4 月 市長政策部市長政策課</p>		
地域情報化の 専門分野・技術	AI・RPA を活用した業務改革		
専門分野	AI 活用 計画策定支援 (地域情報化計画・官民データ計画・自治体 DX 推進計画等) RPA 導入		
自治体向けメッセージ	AI や RPA は働き方改革や業務効率化の手段のひとつであり、自治体の業務にどのように活用し、運用していくのかなどについて皆様のお役に立てればと思います。人口減少時代における自治体行政の在り方、働き方を一緒に変えていきましょう！		
関連サイト			
地域情報化に関する実績	これまでの経験業務・研究活動	<p>平成 16 (2004) 年度熊本県豊野町役場に入庁 (現・熊本県宇城市)。これまで税務、防災防犯、観光物産、農政を担当、平成 27 (2015) 年度より行政改革を担当、平成 29 (2017) 年度より現職。平成 29 年度総務省の業務改革モデルプロジェクトに係る提案事業に「RPA を活用した業務改革」を提案し、採択。平成 30 年度「都市自治体における人工知能の利活用に関する研究会」委員を務めるほか、総務省「地域 IoT 実装のための計画策定・推進体制構築事業」において計画策定に従事。RPA に関する講演やセミナー講師なども経験。</p>	

<p>これまで に関与し た地域情 報化に関 するプロ ジェクト</p>	<p>平成 29 年度 ・総務省「業務改革モデルプロジェクト事業」</p> <p>平成 30 年度 ・総務省「地域 IoT 実装のための計画策定・推進体制構築事業」 ・（公財）日本都市センター「都市自治体における人工知能の利活用に関する研究会委員」 ・総務省「業務改革モデルプロジェクト説明者派遣事業」 派遣先：愛知県、熊本県、岡山県 ・宮城県高度情報化推進協議会 講師 ・熊本県市町村業務改革等研修会 講師</p> <p>・人口減少社会を見据えた行政サービスの省力化・効率化等に関する意見交換会（大分県） 講師 ・全国市町村国際文化研修所（JIAM） 講師 ・中野区政策立案研修 講師 ・2040 頃の自治体行政を考える研修（長崎県） 講師 ・人口減少社会に対応する行政運営のあり方講演会（秋田県） 講師</p> <p>ほか</p> <p>令和元年度 ・第 32 回地方自治研究熊本県集会 講師</p> <p>令和 3 年度 ・自治体通信ウェビナー講師</p> <p>地域情報化アドバイザー派遣実績 ・平成 31 年度（令和元年度） 蒲都市、熊野市、亀岡市、徳島市、鹿児島市 ・令和 2 年度 大刀洗町、霧島市 ・令和 3 年度 霧島市</p>
--	---